

# 概要

# summary

落石防護柵は、道路を完全に覆い落石が路面に直接落下するのを防ぐロックシェッドに比べ経済性、施工性は優れていますが、落石の飛散範囲が道路幅員の一部に限られるような場所に適用されている防護工です。



## 特長

- 道路線形に適応
- 工期短縮と交通阻害の軽減
- 高い安全性
- 周辺環境に調和

屋根床版は現場打ちとしておりますので、どのような道路の線形にも無理なく適応することができます。また、急峻な地形で道路の路肩が狭い場合にも設置できます。

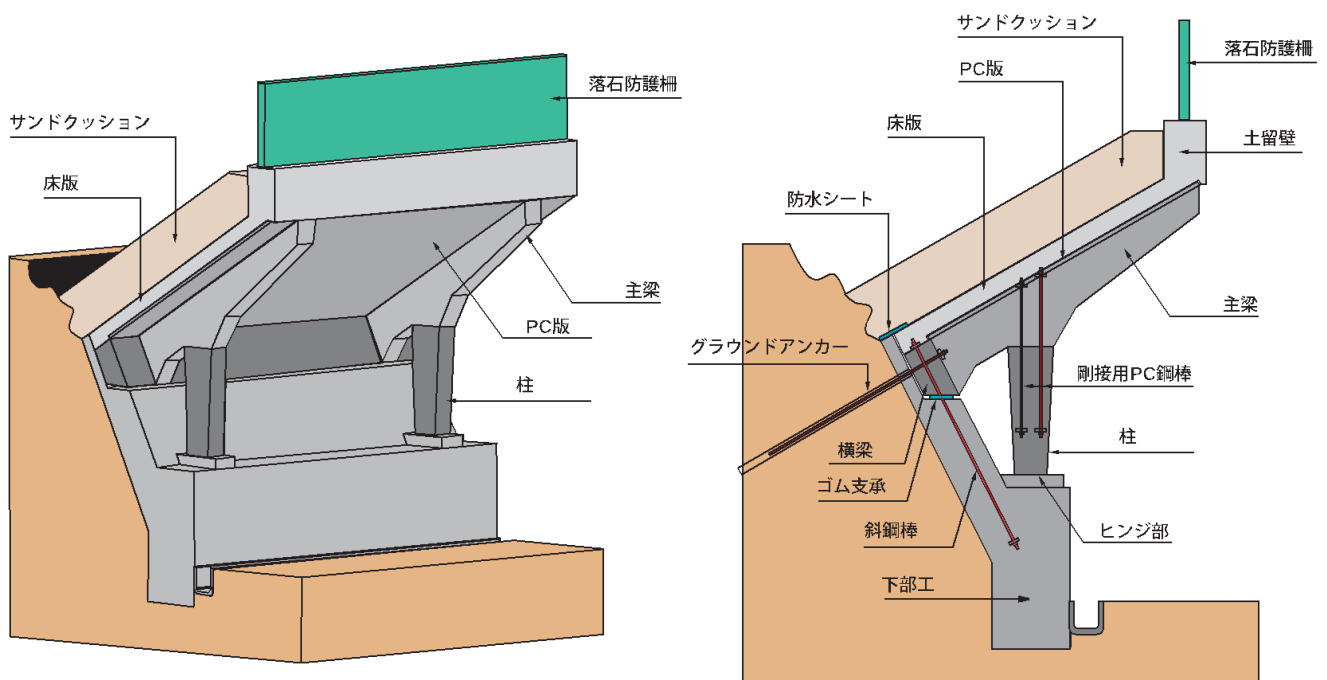
プレキャスト部材の組立方式により工期短縮が可能で、施工時の交通阻害が少なくてすみます。

実物大による衝撃載荷試験を行って安全性を確認しています。

視界を遮られることがないので圧迫感がなく、また、コンクリートの重量感が安心感を与えます。

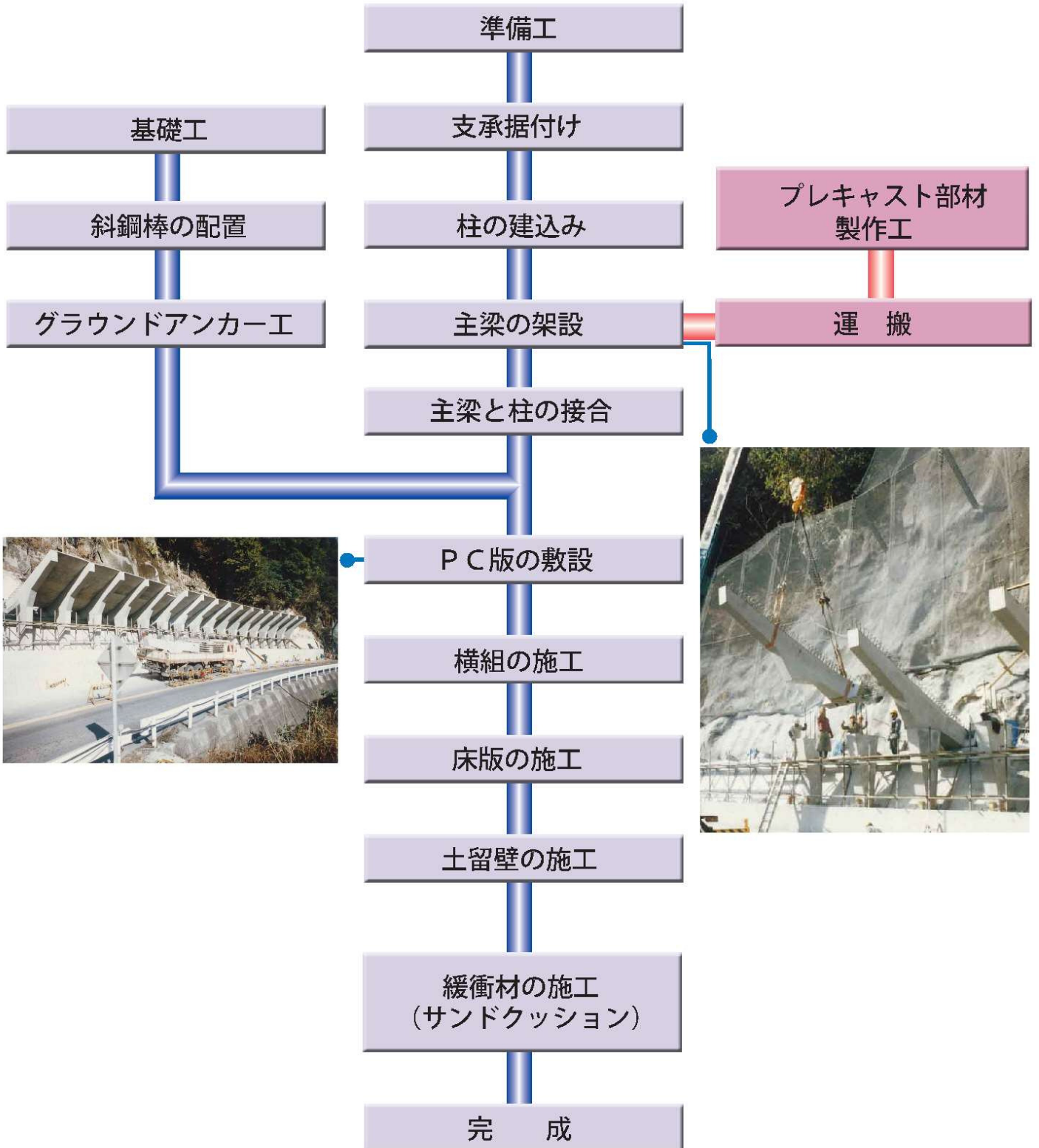
## 一般形状

## general view



● 施工 execution

イ型シェッドの標準的な施工手順は以下のとおりです。



イ型シェッド

